



日本脳神経超音波学会  
平成 24 年度 総会 議事録

\*開催日時:平成 24 年 6 月 29 日(金) 13:00~13:55

\*開催場所:大宮ソニックシティ 4 階 401・402 号室

議長: 峰松一夫 (理事長)

出席者数: 65 名

委任状: 331 名分 (議長:296 名分、会長:20 名分、事務局長:15 名分)

資料:

- ① 平成 23 年度事業報告及び平成 24 年度事業計画
- ② 平成 21 年~23 年の収支バランスに関して
- ③ 日超医との合同開催に関する資料(2 種類)
- ④ ガイドラインに関する資料(2 種類)
- ⑤ 定款

議事内容・決定事項

- 1) 市橋会長より第 31 回学会開催の挨拶があった
- 2) 永田前会長より第 30 回学会報告、決算報告があった
- 3) 木村事務局長より平成 23 年度状況(会員・会費・運営)、会計報告があり承認を得た
- 4) 各委員会報告
  1. 市橋委員長より役員候補選出委員会の報告があった
    - ① 現理事、現評議員の再任を承認した
    - ② 新名誉理事予定者の推薦を承認した(榊寿右先生)
    - ③ 新理事予定者の推薦を承認した(計 6 名)  
(永廣信治、中川正法、長谷川泰弘、鈴木倫保、栗栖薫、豊田一則)
    - ④ 新評議員予定者の推薦を承認した(計 14 名)  
(久保田義則、井上剛、岩永健、鮎川宏之、芝崎謙作、植村順一、上床武史、久米伸治、鈴木理恵子、渡邊雅男、上野祐司、鈴木圭輔、貞廣浩和、三富睦美)
    - ⑤ 重森稔新監事の退任申出に対し、1 期終了時までの就任依頼をする
    - ⑥ 次々々期(第 34 回)学会に京都武田病院脳神経科学診療科部長塩貝敏之理事を選出した



2. 豊田委員長より在り方委員会の報告があった
  - ① 予算執行に関する提言
    - ・編集委員会、資格認定委員会の活動充実にあてる
  - ② 日超医との関係
    - ・学会合同開催:シンポジウムや研究会の合同開催の可能性を模索する
    - ・ガイドライン:長束理事を窓口とし、進める
3. 松本委員長より法人化員会の報告があった
  - ・目的を達成したので、委員会は解散する
  - ・役員選出方法、定員、特別枠等については、今後在り方委員会と役員選出委員会で継続審議する
4. 藤代委員長と高瀬前委員長より編集委員会の報告があった
  - ① 新旧編集委員長交代のご挨拶
  - ② 平成 23 年度の事業報告と平成 24 年度の事業予定の説明
    - ・機関誌発刊済(2回):23-2/3と24-1、発刊予定(3回):25-1、25-2、25-3
    - ・収支決算、予算 → 承認を得た
  - ③ 平成 23 年度 Neurosonology 最優秀賞受賞者の報告
5. 塩貝委員長より資格認定委員会の報告があった
  - ① 平成 23 年度の事業報告と平成 24 年度の事業予定の説明
    - ・第 3 回一般認定試験の報告(受験者:31名、合格者:28名)
    - ・収支決算、予算 → 承認を得た
  - ② 今後の試験実施について
    - ・第 32 回総会とは別日程、別会場での実施を検討中
6. 塩貝国際担当理事より国際関連事業について説明があった
  - ・海外の関連学会の報告、今後の予定(NSRG,ASN,ESNCH,ISTU,WFN)
- 5) 木村事務局長より平成 24 年度事業予定の説明があり承認を得た
- 6) 高瀬次期会長より第 32 回総会について説明があった
  - ・開催日:平成 25 年 6 月 13 日(木)~15 日(土)(\*13 日はハンズオンセミナー)
  - ・会場:徳島県郷土文化会館(あわぎんホール)
  - ・メインテーマ:「脳神経超音波の今日的評価と明日への課題」
- 7) 寺山次々期会長より第 33 回総会について説明があった
  - ・開催日:平成 26 年 6 月 13 日(金)~14 日(土)
  - ・会場:いわて県民情報交流センター
- 8) 塩貝理事より次々々期会長承諾の表明があった
- 9) 平成 23 年度 Neurosonology 最優秀賞 受賞式がおこなわれた
  - 受賞者:久門良明 先生(愛媛大学医学部 脳神経外科)
  - 代理出席:松本調 先生よりご挨拶(代読)があった